



2019.10.18@宮城復興局



- 1 . 本市の概要
- 2 . 東日本大震災
- 3 . S D G s
- 4 . S D G s とまちづくり
- 5 . そして未来へ



## 位置と気候

東松島市は宮城県のほぼ中央にあり石巻市、松島町に隣接しています。JR仙石線、三陸自動車道が市内中央部に走り、電車で仙台市から約30分。東北地方では暖かく積雪少ない、温暖な地域です。

人口 39,855人  
(震災前43,142人)

高齢化率 28.7%  
(国内 27.7%)

面積 101.36 km<sup>2</sup>





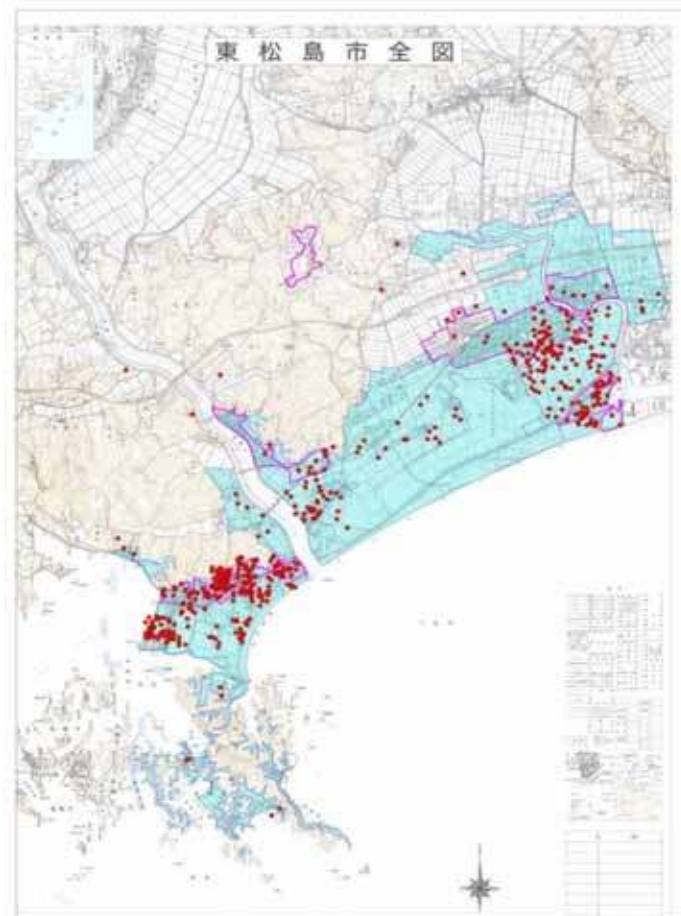
- 1 . 本市の概要
- 2 . 東日本大震災
- 3 . S D G s
- 4 . S D G s とまちづくり
- 5 . そして未来へ

## 浸水地域は市街地の65% (全国の被災市町村中最大)

### 東松島市の被害状況

(令和元年9月末現在)

- 人的被害(市民)
  - 死者 1,110人
  - 行方不明者 24人
  - 計 1,134人 (全住民の約3%)
- 家屋被害
  - 全壊世帯 5,513棟
  - 大規模半壊 3,060棟
  - 半壊世帯 2,500棟
  - 計 11,073棟  
(全世帯の約73%)
- 避難者(最大) 1万5,185人
- 避難所(最大) 106箇所
- 浸水農地面積1,465ha/ 全体農地面積3,349ha





- 1 . 本市の概要
- 2 . 東日本大震災
- 3 . **S D G s**
- 4 . S D G s とまちづくり
- 5 . そして未来へ

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

# MDGs (ミレニアム開発目標)

目標と主なターゲット

開発分野における国際社会共通の目標



目標1：極度の貧困と飢餓の撲滅

- 1日1.25ドル未満で生活する人口の割合を半減させる
- 飢餓に苦しむ人口の割合を半減させる



目標2：初等教育の完全普及の達成

- すべての子どもが男女の区別なく初等教育の全課程を修了できるようにする



目標3：ジェンダー平等推進と女性の地位向上

- すべての教育レベルにおける男女格差を解消する



目標4：乳幼児死亡率の削減

- 5歳未満児の死亡率を3分の1に削減する



目標5：妊産婦の健康の改善

- 妊産婦の死亡率を4分の1に削減する



目標6：HIV／エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延の防止

- HIV／エイズの蔓延を阻止し、その後減少させる



目標7：環境の持続可能性確保

- 安全な飲料水と衛生施設を利用できない人口の割合を半減させる



目標8：開発のためのグローバルなパートナーシップの推進

- 民間部門と協力し、情報・通信分野の新技术による利益が得られるようにする

\*ロゴは「特定非営利活動法人 ほっとけない 世界のまずしき」が作成したもの。

- 2000年～2015年間
- 対象は開発途上国



国際連合広報局

2015年 持続可能な開発サミット  
@国連本部（ニューヨーク）

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



我々の世界を変革する持続可能な開発のための2030アジェンダ

経済・社会・環境の三側面の調和による持続可能性



- 1 . 本市の概要
- 2 . 東日本大震災
- 3 . S D G s
- 4 . S D G s とまちづくり
- 5 . そして未来へ

2030年に向けた  
国際目標

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

17のゴールと  
169のターゲット



230の指標による  
達成度の評価

先進国・途上国  
全ての国に適用

自治体等の  
取組への期待



デンマーク王国皇太子訪問  
ロラン市との交流



台湾、フィリピン、インドネシア  
等各国からの物資支援

BOSCH (ドイツ)



国際協力機構 ( JICA ) との協定

## 「東松島みらいとし機構(愛称HOPE)」

持続可能な「環境未来都市」構想の推進



市外を含む企業、研究機関、NPO法人等65社が加入

# 東松島方式震災がれきの「リサイクル」

- 震災がれき発生量109万8000 t  
全体の約 99% をリサイクル  
(東松島市で発生する一般廃棄物110年分)



①被災した家屋等は、  
現場分別により14  
品目に分別

②可搬型の建設機械  
等を活用した一次処  
理作業

③徹底した手作業に  
より19品目に分別  
による最終処理

「混ぜれば±ごみD、分ければ±資源D」

産官民（地元建設業協会+ 東松島市+ 市民）連携によるこの  
取組みは、事前の準備により、どの地域でも、十分に実現で  
きる取組みです。

- 全量リサイクルした津波堆積物216万0800t  
災害廃棄物全体リサイクル率 99.22%

## 震災がれき発生量

木材・木くず	37万1,000t
混合ごみ	7万9,000t
コンクリート殻	40万4,000t
アスファルト殻	3万4,000t
金属類	2万5,000t
不燃物混合類	18万5,000t
合計	109万8,000t
(リサイクル量)	107万3,000t
(焼却量(漁網・廃プラ))	2万8,000t
(処理困難物(石綿・PCB等))	3,155t

## 宮城県が受託した震災廃棄物の処理単価

	事業費 (百万円)	処理量(千トン)			処理単価 (1tあたり円)
		がれき	土砂	計	
気仙沼市	113.893	1,138	839	1,977	5.8
南三陸町	32.982	556	167	723	4.6
石巻市	194.230	3,589	736	4,326	4.5
女川町	17.297	577	0	577	3.0
東松島市	58.067	1,098	2,161	3,259	1.8
塩釜市	15.863	239	10	249	6.4
七ヶ浜町	16.688	228	304	532	3.1
多賀城市	15.222	242	108	350	4.3
名取市	31.799	741	222	963	3.3
岩沼市	25.860	473	154	627	4.1
亘理町	47.876	495	361	856	5.6
山元町	43.888	784	856	1,641	2.7
計	613.665	10,160	5,919	16,079	3.8

[注]処理量は小数点第1位を四捨五入しているため、  
合計が合わないことがある

出展：河北新報（2014.7.6）より



## レジリエンス都市実現に向けたとりくみ



2011～2015  
市市中核避難所に整備した  
PVと蓄電池 (GND)



2013.3  
スマートポール設置 (10基)  
エネルギービジョン策定



2014  
民間投資によるメガソーラと同  
時整備したカーポートソーラ

2011.3.11  
東日本大震災発生



2011.12  
復興まちづくり計画策定



2011.12  
環境未来都市採択  
(全国11団体)



2014  
独立電源 特小無線回線による沿岸  
監視カメラシステム



2014.12  
環境未来都市「構想推進  
国際フォーラム開催



2012.10  
(一社) 東松島みらいとし機構設立  
愛称:HOPE



2014～2016  
住宅と医療機関に電気を供給する  
スマート防災エコタウン



2016.5  
G7富山環境大臣会合において、  
国内都市代表として事例発表



2015  
ジャパンレジリエンスアワード  
先進エネルギー自治体 優秀賞



2014  
プラチナシティ認証授与  
(プラチナ構想ネットワーク)

## HOPE× 東松島 (地域経済活性化・まちづくり)

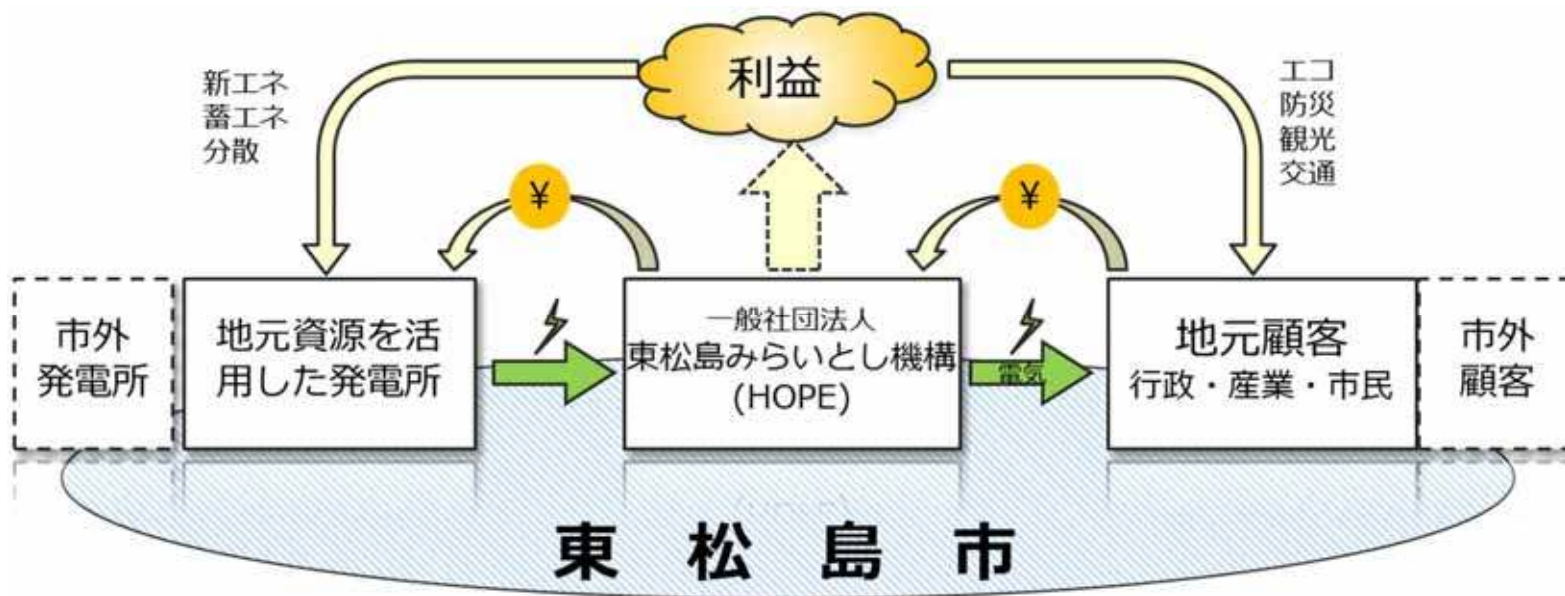
東松島新電力の事業を通じて、経済、エネルギー、人の循環を創造し、地域活性化を図る **±地域公益型エネルギーサービス事業 (地域新電力)**



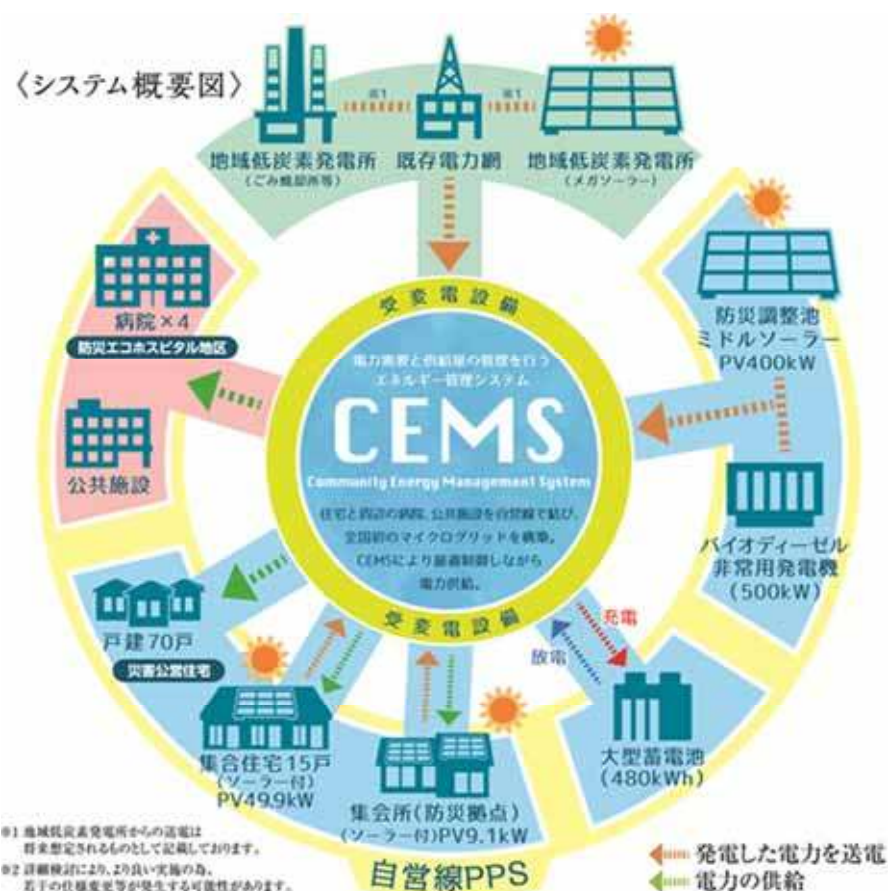
東松島市 阿部市長とHOPE 大滝代表理事による協定書締結



主旨に賛同いただいている市内漁協関係者、JAいしのまき、商工会、社会福祉協議会関係者が協定締結に立会いただきました。



# これからは再生可能エネルギーの地産地消の時代へ 「エコ」と「防災」のモデル 東松島スマート防災エコタウン



持続的な  
「まちづくり」を  
考える

- ①地球環境の保全。
- ②効率的な地域分散型の送電網の整備。
- ③災害時においても「命」を守ることができるインフラ。
- ④地域経済への貢献。

災害時に一般電力会社からの給電がストップした際にも 3日間～1週間電気供給が可能なレジエンスモデル

## 復興の森

自然環境学習  
森の学校D

市民の憩いの場



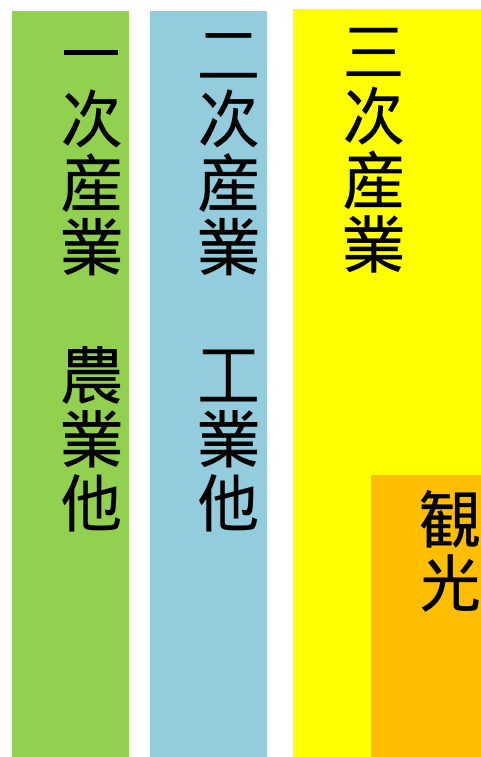
## 希望の大麦プロジェクト





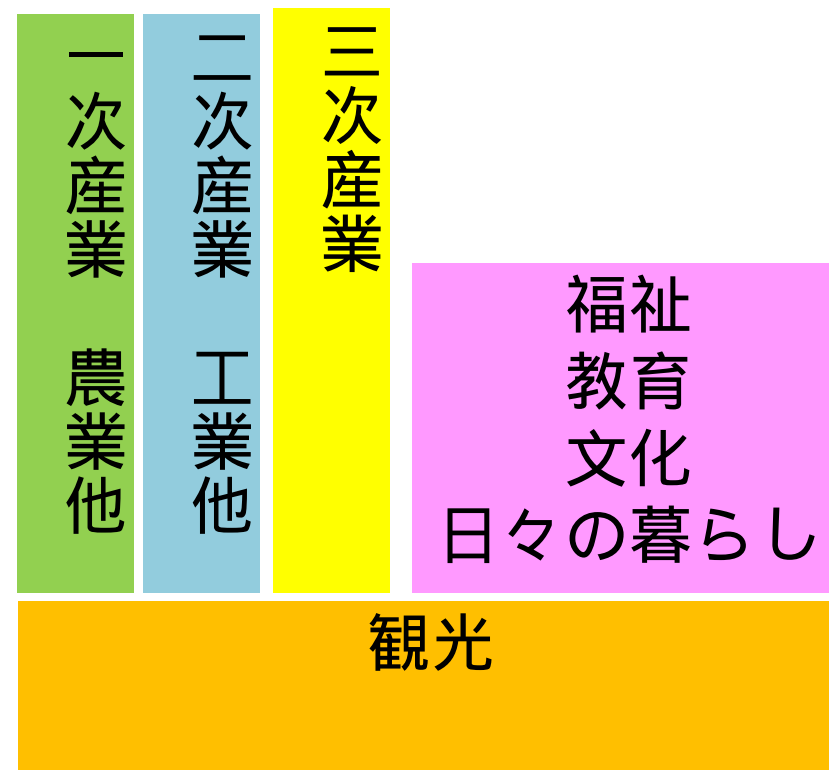
- 1 . 本市の概要
- 2 . 東日本大震災
- 3 . S D G s
- 4 . S D G s とまちづくり
- 5 . **そして未来へ**

## これまでの観光



三次産業のごく小さな一部としての「観光」

## これからの観光



全ての産業、地域全体を活性化する手段としての「観光」

東松島の目指す観光まちづくりの到達点  
～ なりわい・雇用の創出～

地域経済への経済的・社会的効果

利益還元率大・付加価値大

利益還元率小・付加価値小

産業のイノベーション

- 旅行商品以外の物販
- 二地域居住向けの物件紹介、賃貸・販売
- 半製品の造成・販売
- 旅行会社等向けオプション商品の造成・販売
- OEM商品の造成・販売

■ 体験メニューの予約・販売代行

■ ハウジング

■ 美容・医療関連の商品造成・販売

従来の  
地域観光ビジネス

■ ツアーに組み込まれた  
宿泊プラン

■ 個別の体験  
プログラムの提供

■ 店舗ごとの  
飲食 物販

■ 農林水産・商工等と連携  
した商品造成・販売  
(6次産業化、農商工連携)

観光

商工

農林水産

教育

建設・建築

福祉医療

その他

地域産業の多様性



【本件に関するお問い合わせ先】

東松島市産業部商工観光課 観光事業推進班 主任 石垣 亨

TEL : 0225-82-1111 内線2168

Mail : t-ishigaki@city.higashimatsushima.miyagi.jp 24